

KEN TIMES

2019年 12月号

KEN TIMESをご覧いただいている皆さま！2019年はいかがでしたでしょうか？きっと全てのことが全部ひっくるめて大切な人生の1ページになったのではないかと思います。

やることは山積みの師走ですが、暮れのこの時期ってすごく好きです。みんなが「気持ちよく正月を過ごそう」という気持ちを持って、前向きにいる気がするからです。

皆さま、2019年ありがとうございました。2020年もどうか楽しい毎日を！！

◆【晩秋の 文月に帰す夜 梅酒と】



河野謙、心の一句。

仕事仲間や滝沢秀悟くんの影響で、僕も梅酒作りに挑戦してみました。上の句は、暮れも近付く12月の今、出来上がった梅酒を舐めながら、7月に慌ただしく仕込んだ頃のことを思い出している状況です。『あの頃、行事ごとがいっぱいあったな～。忙しくなっちゃったけれど、今となっては結局全部楽しかったな～。あの人とこんな話してたな～。今年は遊びも仕事も充実してたな～。』なんてことを思いながら。

梅は高校の同級生の善晴の家からいただき

き、ホワイトリカーのものと、ブランデーのものと、2種類を作ってみました。写真は、漬物室の野沢菜の樽の前で寝かせている時の様子と、リヴシーのグラスで梅酒ソーダにした時のものです。味は・・・見事に梅酒の味になりました。美味しいです！おそらく、普通の梅酒なんだろうが、あの味気のないホワイトリカーなんか、しっかり梅の味がするものになったのだ、と自分で作ってみて実感できるので、より美味しく感じちゃうのだと思います。愛着がわきます。当分はありそうですので、飲みにきてくださいね～。

◆やっほー！！！！

これだけハッキリとしたやまびこを聞いたのは何年振りでしょうか。アニメで見るようなやまびこです。息子を保育園まで迎えに行き、この日は何かの帰りで車だったので、そのまま北竜湖までドライブに。閑散とした秋の北竜湖は、ひと味違った良さがあります。動かぬ水面には、終わりがけの紅葉の山がくっきりと映っています。あまりにハッキリとしたやまびこだったので、大人の僕も思わず何度もやっほーとやりました。子どもに聞かせてやりたいという方、この時期の北竜湖はオススメです。それにしても息子よ・・・その目立つ帽子とジャケットは一体どこで買ったんだい！？



◆ここは樂園。



10/18～23と、南国へ行ってきました。何度行ってもいいですね。ハワイ。今回は昨年からはじめたサーフィンがメインでした。子どもは遮光カーテンと時差ボケのせいか、朝は遅くまでぐっすり眠っているの、朝と夕方(奥さんありがとう)がサーフィンチャンスでした。日中は動物園に行ったり、砂浜

で遊んだり、ハワイの良さは言うまでもないのですが、今回の旅は行き飛行機で読んだ「鉄道員」が最も心を動かしてくれました。「鉄道員」は映画にもなったので、それなりに長い小説なのかな～。と思っていたのですが、浅田次郎の短編集ということが、買うときにわかりました。鉄道員はもちろん、「ラブレター」と、「角筈にて」が良かったです。Amazonにて一円で買えてしまいます。

◆手で食うと旨い。



手で食べるといえば、上久君(僕が小さい頃ペンションの手伝いで来てくれていた)に連れて行ってもらった、大阪の夜のことを思い出しました。3年ぐらいまえかな。お店の名前は覚えておりませんが、カウンターに座って、お任せで大将が握ってくれるお寿司屋さんでした。寿司は当たり前美味しく、置いてある日本酒も絶品でした。そうです、この時も大将が手のひらに寿司をポンと乗せてくれ、そのまま口に運ぶ、という形で何巻か食べました。シャリのほんのりとした温かみと、新鮮な海の恵みを貪るようにいただく喜び。贅沢な食べ方です。楽しかったな～。

どこかの市場へ出かけ、店のおばちゃんに手のひらに「べちゃっ」と乗せてもらった物って、どうしてあんなに旨いんですかね？(僕はホテルイカの沖漬けを想像しました。漬物もいいですね。)細胞を通して、より脳に伝わるから？写真の子もたちも、妻の実家の新米を満足そうに食べております。手で。長男の葉(よう)も、もうなんとか箸は使えるのですが、だいたいおにぎりにしてもらったり、お櫃を抱えこんでそのままシャモジで食べるスタイルだと、いつもの倍は食べます。このあと、床はご飯粒で大変なことになっていましたが、食のありがたみを、改めて実感できる時間でした。

◆初灯笼



いよいよフジヨシより、32年ぶりに灯笼を出すことにいたしました。写真は平成元年に、僕と弟の灯笼の時に作ってもらった手ぬぐいです。ばあちゃんが畑に行く時に使っています。野沢の道祖神で灯笼を出す。このことの意味をしっかりと自覚し、全力でやります。何よりも、子どもが元気に育ちますように。

—10月・11月のお客さまの声—

分かりやすい説明で、保険に興味がない自分でも学費ではなく、生命保険を教育資金にあてる方法や身に何かあった場合の保障など、カバーの幅が広くて得をしました。興味本位で最初は聞いていざしめたが、本契約でこそ良かった。ありがとうございます。 (ダイ料理 ワアダイ (30代夫・20代妻))

何度か相談にのっていただき、年内得いく加入といたしました。最後まで保障の検討が鬼才かです。 (野沢(女) 50代女)

白内障の多焦点レンズ手術を受けるにあたり、先進医療の保険を使わせていただきました。高額になるため迷いはあったのですが、二社から全額がおりるといふことがわかり、思い切って受けることにしました。手術もOKなので、翌日の診察もあるため1日入院の手術を受けましたので、思いのほか保険がおりるとも助かりました。 (野沢222 60代女)

子供に安く一生涯の保障を残して、家族の生活も貯蓄しながら保障して頂ける保険を薦めて頂きありがとうございます。 (飯糸岡町 30代夫婦)

保障がそのまま金額がずーっとかわりない所が安心!! 質問にもわかりやすく答えていただき助かりました。 (40代主婦)

わかりやすくご説明いただき、安心して保険に加入することができました。見直しをしていただくのが良かったです。 (飯山市 30代夫婦)

【連絡先】 河野謙(こうのけん)

〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷9829(横落・Fujiyoshi) 携帯:080-1294-5162

Mail: fat.da.sumo.ken-ken@i.softbank.jp 携帯Mail: fat.da.sumo.ken-ken@softbank.ne.jp

その他 LINE、facebookのMessengerもご利用ください。

